

G7 広島サミット

被爆者・市民団体から怒り・失望の声

評語の5段階: 「晴れ」「曇り時々晴れ」「曇り」「雨」「土砂降り」



21日に閉幕したG7広島サミット。テレビではウクライナのゼレンスキー大統領など各国首脳と岸田首相の会談を大々的にとりあげていました。しかし、被爆者や非政府組織(NGO)団体は記者会見で失望を表明しました。

「広島ビジョン」は画期的?

岸田首相は「核軍縮に関するG7首脳広島ビジョン」を「核廃絶に焦点をあてた歴史的文書」と自賛しました。

しかし、核兵器廃絶を究極の目標にし、核抑止力の立場に固執した内容に被爆者団体は怒りの声をあげています。

○日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)

「いちろの望み、希望を完全に打ち砕かれて、今は怒りに震えている。核抑止論に立った議論で戦争を煽るような会議」(木戸季市事務局長)

全教

豊中教職員組合

とよなか

2023年5/24

No.641

〒560-0054
豊中市桜の町3-12-10 3F
TEL (06) 7161-4161
FAX (06) 7161-2511
WEBページ 検索:【全教豊中】

○サーロー節子さん

広島で被爆 カナダ在住

「7人の各国首脳が広島まで来て、これしか書けないとは、胸がつぶれるようです。死者に対する大きな罪」

「自国の核兵器は肯定し、対立する国の核兵器を非難するばかりの発信を被爆地からするのは許されない」

「すばらしい核兵器禁止条約を日本や核保有国は認めようというのではない」

広島サミットを「失敗だった」と痛烈に批判しました。

○ICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)ノーベル平和賞受賞団体
広島ビジョンについて

「核兵器禁止条約のような核軍縮を動かす具体的で明確な計画について提示できていない」

「広島がG7サミットの会場に選ばれたことは歓迎したい。しかし結果については大変失望している。」(ダニエル・ホグスタ事務局長代行)

世界から遅れの目立つ日本

★気候危機対策

石炭火力発電所からの撤退期限が日本の反対でG7の合意にならず。

★LGBTQ問題

首脳宣言の中で「LGBTQ IA+などへの人権侵害を強く非難する」と明記しています。しかし、G7諸国で、日本は唯一同性婚が法律で認められておらず、性的マイノリティへの差別を禁止する法律がありません。

G7を市民社会が評価「雨」

「市民社会、C7」がG7の首脳宣言や関連声明を含めて評価を実施。(上のQRコードより)

「晴れ」ーなし

「曇り時々晴れ」ーなし

「曇り」ー「気候と環境正義」

「人道支援と紛争」

「雨」ー「核兵器廃絶」「国際保健」

「土砂降り」ー

「公正な経済への移行」

「しなやかで開かれた世界」

今年も皆で学びましょう！

「自主・民主・公開」の市教研

今年度の市教研の登録は済みましたか？
いつからでも登録、参加できます。

市教研登録はQRコードで

昨年度は、市教研の規約見直し案が出されるなど、これまで通りの市教研の存続が危ぶまれましたが、「次年度における市教研の規約見直し」案は市教研代表の連絡会において否決されました。



今年度も、例年通りの「自主・民主・公開」の市教研の開催が決定されています（年9回）。

今年度から、市教研の登録は、QRコードで個人が行うことになりました。第一次締め切りまでに登録できなかった方も、いつでも登録、参加できます。

登録のQRコードは第一次締め切り以降更新されていますので、学びたい内容の研究会を選んだら、登録の仕方は職場の管理職に相談しましょう。

今年度の研究会は37研究会

豊中の市教研は、教科だけでなく、子どもの発達、授業づくり、クラスづくり、最近の教育技術など、さまざまな研究会があります。これは、同じ課題を追求し

たいと考える教職員が10人集まれば研究会が立ち上げられる、豊中の「自主・民主・公開」の市教研だからこそできることです。毎年同じ研究会に所属しても、その年に研究したい内容に合わせて所属を変わっても構いません。

市教研は、豊中の教職員全てに対して開かれていますので、初めてだからとか知り合いがいなくてかたが参加をためらう必要はありません。学校の垣根を超えて教職員がつながり、いろいろな方の実践を学んだり、専門家の話を聞いたりすることができます。

毎月、職場に共同案内が
掲示されます！

市教研の開催日が近づくと、職場に、その月の全研究会の内容が共同案内として掲示されます。市教研に登録している場合は、個別に詳しい案内が送られる場合も多いです。

毎日、することがいっぱい、職場を離れて研修に行くことが負担に感じられる時もあるかも

しれませんが、学びは何よりの力になり、自分のこれからの教育活動に活かれます。研修権は全ての教職員に認められており、市教研は、月に一度、職場を離れての研修に出やすいよう、職場での会議を入れないよう配慮されている日でもあります。お互いに声をかけあって、積極的に市教研に参加しましょう。



今年度の市教研開催

(全9回 いずれも水曜日)

・4月26日・5月17日 済

《今後の日程》

・6月7日 ・7月5日

・9月6日 ・11月1日

・12月6日 ・1月17日

・3月6日